

**令和6年度ひたちなか大洗地域ブランドの高付加価値化に係る
調査業務委託仕様書**

1 委託業務名

令和6年度ひたちなか大洗地域ブランドの高付加価値化に係る調査業務委託

2 業務の目的

平成31年に策定した「ひたちなか大洗リゾート構想」を推進するため、国内外の旅行者（富裕層やアッパーミドル層等の高所得者層）の茨城県（特にひたちなか大洗地域）への来県及び観光消費額向上につながる情報を調査することにより、令和7年度以降の施策に資することを目的とする。

3 契約期間

契約締結日から令和7年3月31日までとする。

4 業務内容

国内外の旅行者（富裕層やアッパーミドル層等の高所得者層）の消費動向等を調査するため、以下の要領で行う。

(1) 収集データの前提

以下の要件を満たしたデータを収集すること。

ア 富裕層やアッパーミドル層等の高所得者層について定義し、データが区別できるように抽出すること。

イ 調査結果の信頼性が確保できるサンプルサイズを有すること。

ウ プライバシー保護処理を実施すること。

(2) 調査内容

ア 対象者

国内外の旅行者（富裕層やアッパーミドル層等の高所得者層）及び旅行者の動向情報を有する事業者

※対象者については、受託者からの提案を基に協議の上で決定する。

イ 調査手法

定量および定性調査の両方を実施

ウ 調査事項

以下の項目により調査を行う

(ア) 茨城県（特にひたちなか大洗地域）に来県する判断基準となる情報やコンテンツ

(イ) 富裕層等の消費動向

(ウ) その他、茨城県（特にひたちなか大洗地域）への来県及び観光消費額向上につながる情報

※上記以外に効果的な調査分析項目等があれば、企画提案書に提案項目及びその理由

を記載すること。受託者からの提案を基に、協議の上で決定する。

エ 分析

得られたデータを基に、茨城県（特にひたちなか大洗地域）への来県及び観光消費額向上につながる情報把握に資する分析を行い、報告書にまとめること。

オ その他

調査内容について、業務目的達成のために必要と認められる時は、委託者と受託者が協議の上、追加、削除及び変更することができる。

5 業務成果品

(1) 調査報告書（A4版、カラー）5部

(2) 電子データ（調査結果の根拠となるCSVデータ等のローデータ、及び調査報告書）

※電子データの調査報告書は、Microsoft Office で編集可能なWord、Excel、PowerPoint形式のいずれかとする。

(3) 成果品の納期は令和7年3月31日とする。

6 業務実施に当たっての留意事項

(1) 本業務の実施にあたっては、本仕様書のほか関係法令、規則等を遵守すること。

(2) 本業務に関する打合せを必要に応じて随時行うものとする。

(3) 本仕様書は、委託者と受託者が協議の上、必要に応じて改正することができる。

7 その他

本仕様書に定めのない事項は、委託者と受託者が協議の上、決定する。